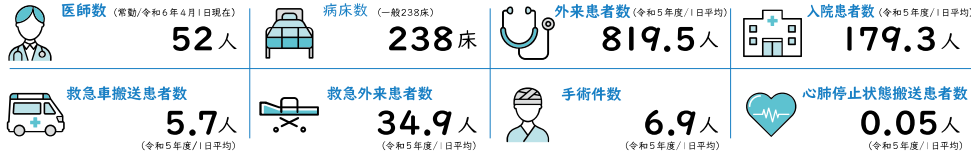




病院データ



病院概要

患者さん中心の、患者さんのための、良質な医療の実践

佐久市立国保浅間総合病院は、上信越自動車道・北陸新幹線、そして中部横断自動車道が結ぶ地域連携軸の結節都市である長野県佐久市にあり、北には浅間山の雄大な姿を望むことができます。

平成20年よりDPC(診断群分類別包括評価)対象病院となり、当院の急性期病院としての方向性を明らかにし、平成21年より看護施設基準7:1を導入、より一層のサービス向上に取り組んでおります。

医療費抑制政策、高齢者医療の変革などさまざまな背景に起因する深刻な医師不足のなか、市立病院として、また地域の中核病院の一つとして、専門化する医療環境と、地域住民の皆様に応えるため、特色ある医療を提供できるよう努めています。

院長名 箕輪 隆



診療項目

内科	小児科	皮膚科	精神科
外科	整形外科	産婦人科	眼科
耳鼻咽喉科	泌尿器科	脳神経外科	放射線科
麻酔科	病理	臨床検査	救急科
形成外科	リハビリテーション科	総合診療科	

協力型病院	小諸高原病院、軽井沢病院、千曲病院、佐久総合病院、東邦大学医療センター(大森病院、大橋病院、佐倉病院)、信州大学医学部附属病院
協力施設	佐久保健福祉事務所、鳴瀬診療所、平尾診療所

先輩研修医のメッセージ



初期研修医 (2年次)  
**砂盃 朋秀**  
東京大学 卒

成長を実感できる研修病院

当院の研修の良いところとしては、忙しすぎず主体性を持って研修ができることだと思います。大規模な病院でないからこそ、コモンな疾患を中心に研修医も診療に携わる機会が多くあり、その際に手技や診察などもある程度の裁量を持って経験することができます。自分自身で考えて実践する機会も多く、そういった経験により得た知識等は自分の血肉になっていると感じます。また、各科同士の垣根が低く、各科に相談しやすいことも魅力だと思います。

研修概要 (令和6年4月1日現在)



- 主な出身大学 信州大学、東京大学、香川大学
- 主な進路 佐久医療センター、出身大学帰局 他

研修プログラムの方針

将来の専門性にかかわらず、医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、日常医療で頻繁に遭遇する病気や病態に適切に対応できるように、プライマリ・ケアの基本的な医療能力(態度・技能・知識)を身につけるとともに、医師としての人格を涵養する。

研修プログラムの目的と特徴

本プログラムでは国内でも有数の長寿かつ低医療費を達成した佐久地方の第一線の医療を担う、浅間総合病院、佐久総合病院、千曲病院、軽井沢病院、小諸高原病院および佐久保健所において、多彩な指導医のもと、受け持った症例を一例一例大切に、病気と病者についての洞察を深めながら、幅広いプライマリ・ケアを習得する。また、家庭的なスタッフに囲まれた研修の中で、チーム医療においてリーダーシップを発揮できる責任感と行動力を身に着ける。

▼ 研修プログラムの一例

1年次 研修項目	内科		外科		救急科・整形外科	救急・麻酔	
	24週		12週		8週	4週	
2年次 研修項目	麻酔科	地域医療	協力病院研修	産婦人科	外科	選択科	内科
	4週	4週	8週	8週	4週	12週	8週

専門研修について

浅間総合病院総合診療専門研修プログラム、佐久総合病院外科研修プログラム連携施設、信州大学外科専門研修プログラムなどを実施します。

募集要項

応募資格：2026年春医師国家試験受験予定者  
採用予定人員：4人  
試験日程：病院見学に合わせ、随時実施  
選考方法：書類、面接  
処遇：(身分)常勤研修医  
(給与)1年次約5,300,000円/年 (手当含む)  
(給与)2年次約7,200,000円/年 (手当含む)  
(保険)健康保険、労災保険、雇用保険、厚生年金保険  
宿舍：独身寮、医師住宅有り(無料駐車場完備)  
当直手当：30,000円 日直手当28,000円  
日直中の勤務内容により、超過勤務手当加算有り  
その他：学会への参加支給(上限有り)、インターネット有り

応募連絡先

住所：〒385-8558 長野県佐久市岩村田1862-1  
担当課：事務部総務課  
担当者：総務係長 齋藤 渉  
TEL：0267-67-2295  
FAX：0267-67-5923  
E-mail: asamaghp@city.saku.nagano.jp  
見学日程：随時受付  
申請先/上記同じ